

## 2-7.2\_2

### 2) 見学旅行

#### 1 物質生命化学科

卒業研究に着手する前の学生が化学と企業、工業製品と環境リサイクルについて実際に目で見学し、見識を広げることを目的として、学部3年生を対象に毎年工場見学を実施している。平成25年度は、九州北部地方を中心に、メーカー2社、リサイクル工場1カ所、および食品製造工場1社を見学した。それぞれの見学先では、企業あるいは卒業生の方々の案内、説明を受け、学生からも質問があがりそれぞれの会社での製品や環境に対する取り組みなど、質疑応答が行われた。3年生が将来の進路を検討する上で、目的意識の喚起と社会との接点を認識する非常に有意義な工場見学となった。

日時:平成25年10月3日(木)～10月4日(金) 1泊2日

対象学年及び参加学生数:学部3年次生 80名

引率教職員数: 4名

日程及び見学先:

- 10月3日 : 株式会社旭製作所(熊本県荒尾市)
- : 長州産業株式会社(山口県山陽小野田市)
- 10月4日 : 北九州エコタウンリサイクル工場(福岡県北九州市)
- : アサヒビール 博多工場(福岡県福岡市)

#### 2 マテリアル工学科

マテリアル工学科では毎年、学部3年生を対象として、学生個人がこれまでに修得した専門教育をさらに意義深いものにするために、材料に関連する企業工場見学を実施している。本年度は関西圏内で生産活動を行うメーカー4社に事前に見学を依頼し、2泊3日の日程で新幹線を使って訪問した。それぞれの見学先では、現場の職員や卒業生の方々より懇切丁寧な説明を受け、また参加した学生からは積極的な質問があり、大変有意義な見学旅行が実施できた。

日程:平成25年10月2日(水)～10月4日(金) 2泊3日

対象学年及び参加学生数:学部3年生 51名

引率教職員: 3名(高島・峯・山室)

日程及び見学先:

- 10月2日 山陽特殊製鋼株式会社 (兵庫県姫路市)
- 10月3日 新日鉄住金株式会社 (大阪府大阪市)
- 昭和電工株式会社堺事業所 (大阪府堺市)
- 10月4日 川崎重工業株式会社明石工場 (兵庫県明石市)

### 3 機械システム工学科

学部 3 年次を対象に、国内2つのコースに分かれて機械工学関係の企業の見学を行った。国内の企業を見学するため、関東地域と九州地区を選び、関東地区では5社、九州地区では6社を訪問した。それぞれの企業によって職業の特長や職場環境が異なり、学生が進路を考える上では非常に参考になったと考えられる。またこれまで授業で習ったことが活かされる場を見て、さらなる勉学に対する啓発が得られた。

#### < 国内コース: 関東地区 >

見学日程: 2013 年 9 月 17 日 (火) ~ 9 月 19 日 (木) 2 泊 3 日

見学地域: 関東 (神奈川, 千葉, 東京)

見学企業: (株)東芝 京浜事業所、新日鐵住金株式会社 君津製鐵所、  
日本精工株式会社 (藤沢工場)、日本航空電子工業株式会社、  
株式会社東京精密

見学引率: 教員 1 名

見学学生: 37 名

#### < 国内コース: 九州中国地区 >

見学日程: 2013 年 9 月 17 日 (火) ~ 9 月 19 日 (木) 2 泊 3 日

見学地域: 九州 (福岡, 大分)

見学企業: 株式会社ブリジストン久留米工場, TOTO アクアテクノ株式会社,  
株式会社安川電機行橋事業所, ダイハツ九州株式会社,  
新日鐵住金株式会社大分製鐵所, 株式会社東芝セミコンダクター & ストレージ社

見学引率: 教員 1 名

見学学生: 27 名

### 4 社会環境工学科

平成 25 年 9 月 25 日において、二年次学生の実地見学を実施した。本年度は、熊本県企業局の協力を得て荒瀬ダムの撤去工事を見学した後、環境省の協力により、熊本県環境センターにて環境保全に関する企画展示の見学と、水俣病総合研究センターにて水俣病についての講演聴講と施設見学を行った。

荒瀬ダムは平成 24 年度より、6 年間で撤去を完了する工事であり、本年度は撤去工事 2 年目に当たる。当日は、ダム中央上部にて熊本県職員より本工事の概要説明があり、その後、ダム両岸から撤去現場を視察できた。水門の幾つかは既に撤去されており、国内では前例のないダムの撤去後の姿を見ることができた。ダムの建設で変わってしまった鮎の生態を元に戻す活動や、堆砂した砂泥の運びだしなど環境に配慮した撤去を行っているという説明に対して、学生が特に興味を示しており、それに関連する質問も出ていた。

次の訪問地である熊本県環境センターでは、環境に関する様々な常設・企画展示や、楽しく学ぶことのできるエコステージにおいて、学生たちは環境問題に関する諸問題について正しい理解と認識を深めることができた。また最後の訪問地である水俣病総合研究センターでは、水俣病の経緯について講演い

ただいた後に、センター内の展示を見学した。水俣病に関する衝撃的な映像や写真を見て、学生たちは持続的社会的構築のために環境保全が重要な課題であると認識したようであった。

本年度の見学旅行は、環境保全をテーマとした内容であった。学生たちが社会環境工学科の解決すべき重要な問題の一つを目の当たりにしたことは、今後の学習意欲を向上させるきっかけになると思われる。

## 5 建築学科

1 年生の合宿研修の一貫として、熊本県小国町・山鹿市を中心に、優れた建築を講師の解説とともに見学した。

日時:平成 24 年 6 月 4 日(月) ~ 6 月 5 日(火)

見学先:小国ドーム、ゆうステーション、木魂館 他(小国町)

八千代座、装飾古墳記念館 (山鹿市)

参加学生数:65 名

参加教員数:8 名

## 6 情報電気電子工学科

学部 3 年次と大学院博士前期 1 年次を対象に、熊本地区と福岡地区の情報、電気、電子関連企業の見学旅行を 2 日間にわたり実施した。参加学生はとても積極的に見学先企業の方や先輩方などに質問して話を聞き、各自の将来を考えるためには得るものが多く、有意義な見学であったと考える。

熊本コース

日時:2014 年 1 月 8 日(水)

参加学生数:36 名、参加教職員数:4 名 計 40 名

見学先・内容:

メルコ・ディスプレイ・テクノロジー株式会社 泗水工場

- ・各グループに分かれて液晶モジュールを分解して構造を学んだ。
- ・工場のアセンブル工程、ショールーム製品を見学した。

株式会社構造計画研究所

- ・CAD や Web システムを使った業務内容の説明を受けた。
- ・ITS や STAVi を利用した業務事例の紹介があった。

東京エレクトロン九州株式会社 合志事業所

- ・最先端の半導体製造装置工場を見学した。
- ・熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

## 福岡コース

日時:2014年1月9日(木)

参加学生数:38名、参加教職員数:4名 計42名

見学先・内容:

トヨタ自動車九州株式会社 宮田工場

- ・ビデオ上映後、トヨタの最先端(LEXUS,SAI)の組み立てラインを見学した。
- ・PR館(自動車展示、会社歴史・概要紹介等)を自由に見学した。

九州電力株式会社 電力輸送本部 中央給電指令所

- ・ビデオ紹介後、中給指令室で実際の電力輸送制御の様子を見学した。
- ・熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

富士通九州ネットワークテクノロジーズ

- ・会社紹介、業務の概要、採用予定等の説明を受けた。
- ・熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

## 7 数理工学科

該当なし